

平成27年度

川崎市立川崎高等学校附属中学校入学者決定検査

適性検査Ⅰ（45分）

— 注 意 —

- 1 「はじめ」の合図があるまで、この問題用紙を開いてはいけません。
- 2 問題は全部で2つあります。こちらから開くと**問題1**（全5ページ）になります。**問題2**（全5ページ）は反対面から始まります。
- 3 問題をよく読んで、答えはすべて解答用紙の決められたらんに、わかりやすくていねいな文字で書きましょう。解答らんの外に書かれていることは採点しません。
- 4 解答用紙は全部で**3枚**あります。
- 5 計算やメモが必要なときは、解答用紙には書かずに、この問題用紙の余白を利用しましょう。
- 6 字数の指定のある問題は、指定された条件を守り、**問題1**はたて書きで、**問題2**は横書きで書きましょう。最初のマスから書き始め、文字や数字は一マスに一字ずつ書き、文の終わりには句点「。」を書きます。句読点「、」やかつこなども一字に数え、一マスに一字ずつ書きます。ただし、**問題1**の(10)は、その問題の「注意事項」の指示にしたがいましょう。
- 7 「やめ」の合図があったら、と中でも書くのをやめ、筆記用具を机の上に置きましょう。

問題 1 次の **A** と **B** の文章を読んで、あとの (1) ～ (10) の各問いに答えましょう。なお **A**、**B** とも問題作成のため、一部文章を変更（改）しています。

A

著作権の都合により、本文は省略します。

著作権の都合により、本文は省略します。

著作権の都合により、本文は省略します。

【外山滋比古とやましげひこ『ことばの教養』〈中公文庫〉】

B

著作権の都合により、本文は省略します。

【池上彰いけがみあきら『わかりやすく〈伝える〉技術』〈講談社現代新書〉】

(3) 「あ」にあてはまる慣用句を、次のア～カの中から一つ選んで、記号で答えましょう。

- ア ぬすむ イ そむける ウ とめる エ かえる
オ そらす カ つぶる

(4) 「い」にあてはまる言葉を辞書で調べると、次のようにのっています。辞書の前後の言葉や本文の文脈を手がかりにして、「い」にあてはまる漢字二字で書きましょう。

「検印」	検査・検定したしるしに印を押すこと。またその印。
「い」	ある物事を引き起こすこと。
「現員」	現在の人員。

↑ ↓ 結果

「広辞苑えんより」

(5) 線部「そのあと」とありますが、「その」は本文中のどこを指しますか。「その」にあたる部分の、直後の五文字を書きましょう。

(6) 「う」にあてはまる言葉を、次のア～カの中から一つ選んで記号で答えましょう。二カ所とも同じ言葉が入ります。

- ア 断定 イ 危険 ウ 意味 エ 現実
オ 厳格 カ 乱用

(7) 次のア～エの文で、本文の内容を正しく述べているものには○、誤っているものには×を書きましょう。

ア 「…と思います」という表現が若い人によく使われるのは、自分の意見をはっきり言うことがよいことだと、ホームルームで先生に教えられているからである。

イ 「会が終わったあと、校庭の日だまり」で話された会話の中で、「ナマイキだ」と言われたのは、**A**の筆者である外山さんのことである。

ウ **A**の筆者である外山さんが山本さんの発言を「新鮮せん」だと思った理由は、「…と思います」ということばが若者の間ではやっていることを教えてくれたからである。

エ 本来なら打ち切ることのできる「○○したいと思います」という表現を、テレビのリポーターが何の気なしに使っていることに、**B**の筆者である池上さんは疑問を感じている。

(8) たろうさんは、この **A**、**B** の文章を読み、次のようにノートをとりました。たろうさんのノートの空らんのは、① () ② () に当てはまることばを、本文中から抜き出して書きましよう。

・山本明氏の意見

「...と思います」という表現は () ① () ならば多少は受け入れられる。

・**A**の筆者外山さんの意見

「...と思います」という表現には好感を持っているが、これから気をつけよう。

・**B**の筆者池上さんの意見

「〇〇したいと思います」という表現は、話が () ② () にならず、まわりくどくなるから避けていききたい。

(9) **B** の文章の最後に『〇〇したいと思います』は、余計だと思いません。』とあります。**B** の筆者は、なぜ「**思いません**」に線を引き、太字にしたと思いますか。あなたの考えを四十字以上五十字以内で書きましよう。(句読点「。、」やかっこなども一字に数えます)

(10) あなたが学校生活で相手に自分の気持ちを上手に伝えるためにどのような工夫をしますか。日ごろ気になる日本語の使用例を挙げ(本文中の例はのぞく)、自分の体験をふまえながら、後ろの「注意事項」に合うように考えや意見を書きましよう。

「注意事項」

- **解答用紙2**に三百六十字以上四百字以内で書きましよう。
- 原稿用紙の正しい用法で書きましよう。また漢字を適切に使いましよう。
- 題名や自分の名前は書かずに、一行目、一マス下げたところから書きましよう。
- 三段落以上の構成で書きましよう。
- 句読点「。、」やかっこなども一字に数え、一マスに一字ずつ書きましよう。また、段落を変えたときの残りのマス目も字数として数えます。

これで**問題1**は終わりです。

問題 2 昼休みに、けいこ先生と小学校 6 年生のはなこさんとたろうさんは、はなこさんが夏休みに家族旅行で行ったフランスのことについて話をしています。下の会話文を読んで、あとの(1)～(6)の各問いに答えましょう。

はなこさん：今年の夏休みにフランスに行ったの。

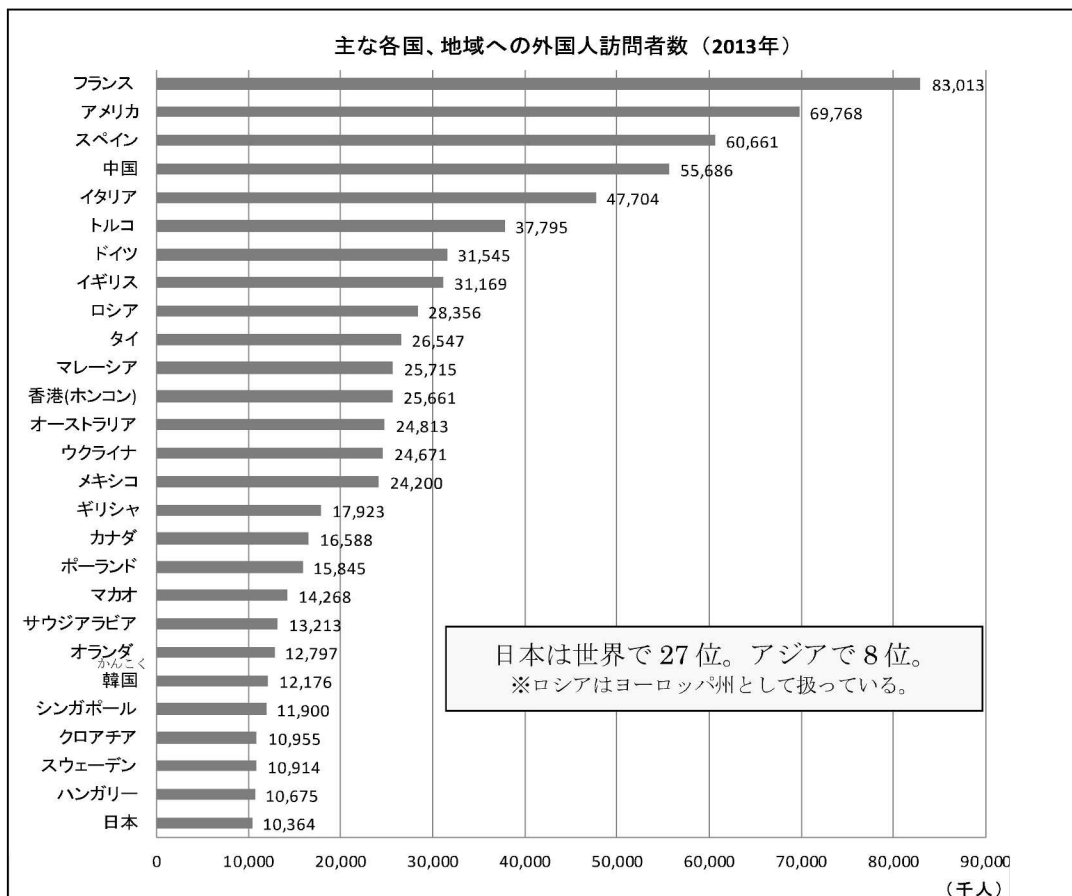
たろうさん：いいね。フランスは、世界一の観光大国だって聞いたことがあるよ。つまり、フランスにはたくさんの人が訪れているということだね。

はなこさん：その通りよ。旅行に行く前に、インターネットで旅行者について調べていたら、興味深いグラフを見つけたの。まずはこれ〔資料 1〕を見て。このグラフは 1 年間に各国や地域を訪れた人の数を上位から表したものよ。これを見れば、多くの人はどこに旅行しているのかがひと目でわかるでしょう。

たろうさん：なるほど。フランスへの訪問者数が一番だね。ところで、日本は世界で 27 位、①アジアで 8 位とこの資料には書かれているね。

けいこ先生：その通りですね。2012 年までの日本は 30 位にも入らなかったそうよ。このグラフの結果を見ると、2011 年の東日本大しん災の影^{えいきょう}響も少なくなってきたようですね。

〔資料 1〕



日本政府観光局（JNTO）「世界各国、地域への外国人訪問者数」より作成

たろうさん：そうですね。それじゃあ、フランスにはたくさんの方が訪れているから、国にたくさんの方がいるということになるのかなあ。

はなこさん：ちょっと待って。そうとも限らないのではないかしら。調べてみましょう。でも、どうすれば収入が多い、少ないということがわかるのですか。先生、教えてください。

けいこ先生：まずは「旅行収入」と「旅行支出」を調べましょう。「旅行収入」とは、例えば、フランスで考えると、外国の人たちがフランスに来て使うお金のことで、「旅行支出」はフランスの人たちが旅行先の国で使うお金のことです。だから「旅行収入」から「旅行支出」を引くとその国の「旅行収支」がわかります。つまり、「旅行収入」が「旅行支出」を上回っていれば収入の方が多ということになり、その状態を黒字といいます。下回っていれば収入の方が少ないということになり、その状態を赤字といいます。

はなこさん：先生、ありがとうございます。では、インターネットで調べましょう。

たろうさん：はなこさん、見つけたよ。そして主な9か国を【資料2】の表にまとめたよ。

【資料2】 たろうさんがまとめた表

主な9か国の旅行収入・旅行支出 (百万米ドル)		
国	旅行収入	旅行支出
フランス	53,578	39,084
アメリカ	160,733	91,918
スペイン	55,944	15,311
中国	50,028	102,000
イタリア	41,206	26,366
ドイツ	38,134	83,483
イギリス	36,613	51,473
オーストラリア	31,843	27,481
日本	14,577	27,883

UNCTAD (United Nations Conference on Trade and Development) 2012年より作成

たろうさん：ところで、フランスのどこに行ったの。

はなこさん：フランスのパリよ。私は絵が好きだから、ルーブル美術館に行ったの。一日ではとてもまわりきれないほど広がったわ。有名なモナリザが展示されていて、すごく興味深かったわよ。

【資料3】

たろうさん：へえ。ぼくも実際に見たいな。ところで、フランスでいっぱんに使われている言葉はフランス語だよな。

はなこさん：そうよ。でも、フランス語がわからなくても理解できることもあったのよ。この【資料3】の写真を見て。フランスの公園の入口にはこのような標示があって、その公園を利用するためのルールが文字だけでなく絵でかかれていたの。

たろうさん：なるほど。この写真の下の方の絵だね。どの絵も、ひと目でその公園内で注意すべき行動がわかるようになっているね。

はなこさん：そうよ。フランス旅行の最終日に私が訪れた公園は、危険なことがなく、また犬の散歩が禁止されていたので、とても安心して静かにのんびり過ごすことができたの。



たろうさん：そうだ、はなこさん。ぼくたちの学校の正門前にも標示があるよね。③この標示は東日本大しん災を教訓に広まったそうだよ。

はなこさん：これは (い) という意味だよ。

たろうさん：その通り。ぼくたちの身近にも同じような標示がたくさんあるようだから、もっと調べてみようよ。

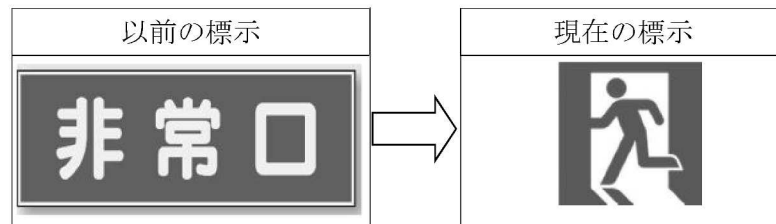
けいこ先生：はなこさん、たろうさん、このような表し方のことをピクトグラムといいます。ピクトグラムはヨーロッパで生まれて、1964年の東京オリンピックをきっかけに日本で広まったそうです。オリンピック開催^{さい}前の1960年の日本への外国人訪問者数は、今の約1.4%で14万6881人でしたが、その後の訪問者の増加が考えられ、文化や風習の異なる人たちをどのようにもてなすか、大きな課題になったそうです。特に問題となったのが、言葉のかべです。【資料4】の「非常口」の標示を見比べてみましょう。

たろうさん：なるほど、これなら、外国から来た訪問者にも親切ですよ。

はなこさん：外国人だけでなく、漢字が苦手な子どもたちにもわかりやすいですね。

けいこ先生：以前の標示は文字を中心にしたものでしたが、現在の標示は文字ではなく図や絵でデザインされていますね。ピクトグラムの特ちょうとして、意味するものの形が単純にデザインされていて、ひと目で正確な情報を伝えることが大切だということですね。

【資料4】



たろうさん：そうだ。④ぼくたちの学校にある文字ばかりのポスターを、このようなピクトグラムに作り直そうよ。

はなこさん：いい案ね。それなら、来年度に入学してくる小学校1年生でもすぐにわかるわね。私たちだけではなく、クラスみんなに呼びかけましょうよ。

たろうさん：はなこさんは絵がじょうずだからね。うらやましいよ。

はなこさん：そんなことはないわよ。でも絵をかくことは好きよ。

けいこ先生：これは絵のうまさではなく、ピクトグラムの特ちょうを考えて作られているかどうかです。ところではなこさん、せっかくフランスで良い体験をしたのだから、フランスでの出来事をクラスみんなに、⑤総合的な学習の時間に発表してもらえないかしら。

はなこさん：えっ、でも……。

けいこ先生：5分間くらいよ。きっとみんなは聞きたいはずよ。

はなこさん：はい、わかりました。がんばります。

- (1) 下線部①に関連して、アジアの外国人訪問者数の順番を[表]にまとめました。下の[表]の(あ)にあてはまる国名または地域名を書き、[表]を完成させましょう。

[表] 訪問者数の多いアジアの国、地域

1位	中国
2位	タイ
3位	マレーシア
4位	香港(ホンコン)
5位	マカオ
6位	韓国
7位	(あ)
8位	日本

- (2) [資料1][資料2]の中からわかることとして正しいものを、下のア～エの中から1つ選んで、記号で答えましょう。

- ア フランスへの訪問者数は世界1位であり、フランスの旅行収支は赤字である。
 イ アメリカへの訪問者数は世界2位であり、アメリカの旅行収支は2番目に多い。
 ウ 日本への訪問者数はフランスへの訪問者数の約12.5%であり、その収支はイギリスやドイツと同じくらいの額で旅行収入よりも旅行支出が上回っている。
 エ 日本への訪問者数はアメリカへの訪問者数の約14.9%であり、日本の旅行収支の額は赤字である。

- (3) 下線部②の公園に標示されているピクトグラムとしてあてはまるものを、次の①～⑧の中からすべて選んで、その正しい組み合わせを、下のア～カの中から1つ選んで、記号で答えましょう。



- ア ③-⑤-⑦-⑧ イ ④-⑤-⑥-⑦ ウ ①-③-⑤-⑥-⑦
 エ ②-④-⑤-⑥-⑦ オ ①-④-⑤-⑥-⑦ カ ①-④-⑤-⑥-⑦-⑧

- (4) 下線部③は下の【資料5】のものです。文中の(い)に入る言葉を10字以上15字以内で書きましょう。

【資料5】



- (5) 下線部④のように、下のア～ウのポスターを作り直します。あなたが作り直すポスターを下のア～ウの中から1つ選んで、記号を書きましょう。また、そのポスターを作り直し、工夫した点を書きましょう。

ア	イ	ウ
右側通行	静かに	節水

- (6) 下線部⑤を行うときにふさわしくないことはどれですか。下のア～エの中から1つ選んで、記号で答えましょう。

- ア 言葉だけでなく、表や写真などの視覚的な資料を使うと効果的である。
- イ 発表の時間をこえても、準備したことをすべて話すことが大事である。
- ウ 大きな声での発表だけでなく、強弱をつけて話す工夫も必要である。
- エ 原稿はできるだけ暗記をし、一人一人の顔を見ながら発表することが大切である。

これで 問題2 は終わりです。

問題 1

(10)

適性検査 I 解答用紙 2

受検番号

Three vertical lines for entering the examination number.

氏名

Large empty box for entering the name.

Main writing area with vertical lines and horizontal dotted lines.

400

360

300

200

100

20

下のらんには記入しない

Three empty boxes for marking answers.

Three empty boxes for marking answers.

Three empty boxes for marking answers.

Large empty box for marking answers.

